

## 札幌学院大学学園広報

 編集・発行 札幌学院大学 広報入試課  
 〒069-8555 北海道江別市文京台11番地  
 電話 (011) 386-8111  
<http://www.sgu.ac.jp>


## 学びと成長を支援する新施設誕生

### ・図書館にラーニング・コモンズがオープン・

10月3日、図書館2階にラーニング・コモンズがオープンしました。これまでの図書館は、学生が静かな環境で入手した情報を活用し学習するという場所でした。しかし、大学教育にアクティブ・ラーニングの手法が取り入れられ、教員と学生の双方向の授業やグループワークなど、新たな講義形態が主流となってきました。このアクティブ・ラーニングに対応するため図書館に設置されたのがラーニング・コモンズです。

ここでは、学生たちが集い、収集した情報を基に議論し成果としてとりまとめ、更に発表もできるアクティブなスペースとしての環境が整備されています。静かに学習する場とアクティブでインタラクティブな場が共存する新たな図書館に変貌を遂げました。図書館ではこのラーニング・コモンズにLeaf-C<sup>3</sup>という愛称をつけました。

Leaf(リーフ)には、植物の葉という意味の他に本のページ1枚(1葉)という意味があります。リーフが集まって一冊の本になるように、学生や教職員が集い、気持ちを伝え合い(Communicate)、互いに働きかけ(Collaborate)、新たな知を創造(Create)する場としてこの施設を使ってもらいたいという意味が込められています。



### ・面白い企画続々 グローバルラウンジ誕生・

6月6日、図書館棟2階にグローバルラウンジがオープンしました。本学では、外国人留学生のほか海外協定校からの交換留学生や国際交流プログラムでの外国人学生などを受け入れています。また、日本語教育・文化体験プログラムが夏と冬の2回行われており、これにも100名以上の外国人学生が参加しています。これらの外国人学生をサポートしている本学の学生も多数います。

グローバルラウンジは、プログラムなどの事前ミーティングやプログラム中のイベントの場として、また、国際交流活動に参加する学生同士の交流の場として活用されています。日本人学生が留学生に日本語を教え、留学生から外国語を学ぶ光景もよく見られます。

このほか、英語でのコミュニケーションイベントも開催しています。11月には、ハロウィンパーティーに向けて、かぼちゃのランタン作りも行いました。今後も、さまざまなイベントを行いグローバルな交流の場として活用していきます。



国際交流イベント「タイフェス」



コホ・ジュニア講師による「ブラジルデー」

## 教員採用試験、既卒者も含めて52名が登録

平成29年度北海道、札幌市、青森県、千葉県に、現役4年生から小学校9名、特別支援学校6名の計15名、既卒者37名(中学校、高校を含む)の合計52名(2017年2月6日現在)が登録されました。11月17日には、合格者の努力を労い、経験を教職課程全体のものにするために、G館8階を会場に、「教職をめざす学生交流会」が開催され、後輩たちも教員への決意を新たにしました。



## 臨床心理士資格試験 11名合格

2016年度に実施された臨床心理士資格試験で、本学大学院臨床心理学研究科の修了生11名が見事合格を果たしました。今回の合格により、2001年度(1期)から2015年度(15期)までの修了生143名中、126名(88%)が臨床心理士として名を連ねることになります。今後とも、臨床心理士を養成する指定大学院として、より高い評価を得られるよう、教育の充実に努めて参ります。



鶴丸俊明学長（左）と奈良大学文学部千田嘉博教授（右）との対談

## 第39回学術講演会～講演と

第1部 講演：「真田丸の謎を解く～城郭から歴史を読む～」

講師：奈良大学 文学部教授 千田 嘉博

10月29日、学園創立70周年を記念して「第39回学術講演会～講演と音楽のタベ～」が本学SGUホールで開催され、卒業生や近隣住民を中心に340名程の方にご来場いただきました。

第1部の講演では、奈良大学文学部千田嘉博教授をお招きし、「真田丸の謎を解く～城郭から歴史を読む～」と題し、講演いただきました。前半の約50分は、「真田丸」築城の由来や大坂冬の陣、夏の陣においてどのような役割を果たしたのかなどをお話いただきました。中でもNHK大河ドラマ「真田丸」と関連した話題は、観客の皆さんが大きな関心を寄せていました。後半20分では、鶴丸俊明学長との対談を行いました。



ともに歩き、未来を創る。

# Walk Together

# 学園創立70周年

## こども発達学科開設10周年記念式典

8月13日、こども発達学科開設10周年記念式典を開催しました。学園創立70周年記念行事の一環として、多数の卒業生や在学学生、教職員の出席をいただき、無事終えることができました。

式典では、初めに岡崎清人文学部長から挨拶があり、続いて記念講演会では北海道小学校校長会会長の松井光一氏をお迎えして「課題解決の方法」のお話をいただきました。その後、小林好和氏（本学名誉教授）、大垣清美氏（元本学教授）からコメントをいただき、質疑応答を行いました。

「こども発達学科卒業生の会」の発足のために、会則を承認し、会長、副会長、会計の三役を選出しました。その後、分科会として卒業生、在学学生、教員が地区ごとに分かれて、代表者の選出、情報、意見交換を行って、全体集会でまとめをしました。

G館8階に会場を移しての懇親会では、学年を越えた交流や懐かしい昔話などで歓談し、各年代の卒業生と在学学生から挨拶をいただき閉会となりました。

記念式典の様子や講演、卒業生の会の会則、関係者の研究報告などを掲載した「こども発達学科10周年記念文集」を10月に発行し、関係者に配布しました。



70周年記念グッズ 第2弾

メモ帳

抹茶入り玄米茶 (LUPICIA)

札幌学院大学ウォーター (80円)

70周年記念グッズ 第2弾

### ディズニーキャンパスコレクション (大学生協販売中)

ミッキー大学ノート (300円)

ミッキークリアファイル (210円)

ミッキーミニメモ帳3冊セット (300円)

# 音楽の夕べ～

## 第2部 音楽：「大平まゆみ～五感を刺激する音～」

ヴァイオリン：大平まゆみ（札幌交響楽団コンサートマスター）  
ピアノ：今井 徳子

第2部では札幌交響楽団コンサートマスターのヴァイオリン大平まゆみさんとピアノ今井徳子さんの演奏が行われました。当日の演奏曲目は馴染み深い曲が多く、日本の歌メロデーではお二人の演奏に合わせて口ずさむ姿も多く見られました。演奏の合間には、それぞれの曲目の特徴や楽器の説明を交え、客席を回りながらの演奏に会場は大いに盛り上がりました。参加者からは「千田先生の絶妙なトークで楽しく、素晴らしい内容でした」「大平まゆみさんに目の前で演奏していただき、とても楽しんで聴けました」などの感想をいただきました。



ヴァイオリン大平まゆみさんとピアノ今井徳子さんの演奏

# 年記念事業

## 札幌学院大学創立70周年・ 東亜大学校建学70周年 記念国際シンポジウム「日韓社会の将来像」

11月19日、札幌学院大学創立70周年・東亜大学校建学70周年記念国際シンポジウム「日韓社会の将来像」を本学SGUホールで開催しました。本学と提携校の東亜大学校（韓国釜山市）は、終戦の翌年に建学され今年70周年を迎えることが縁で、今回のシンポジウムが開催されることになりました。

シンポジウムは、平澤亨輔経済学部教授とハン・ウンキル国際法学部教授のコーディネートにより、少子高齢化社会のこれから、地域経済とアジア、多文化との共生、地域活性化と大学の4つの両国に共通する課題について、日韓それぞれの立場からの研究・実践の成果が報告されました。また、オ・スンクン社会科学大学学長をはじめとする3名が報告に対してコメントし、両大学からの参加者が活発に意見交換を行いました。シンポジウムには80名を超える参加があり、無事終了することができました。

ご臨席いただいたハン・ヘジン駐札幌大韓民国総領事からは、「大変時宜にかなった企画」とのお言葉をいただき、国際交流に対する本学の姿勢を示す機会となりました。

また、オ・スンクン学長からは、来年東亜大学校で開催されるセミナーへ本学の教員の参加要請がありました。今回のシンポジウムをきっかけとして、両大学の研究交流の活発化を推進いたします。



## ホームカミングデー

6月25日の大学祭当日に「学園創立70周年記念ホームカミングデー」を学園と文泉会との共催で開催しました。

当日はあいにくの雨でしたが、道内外から同窓生や同窓生のご家族のほか、地域住民の方など約30名に大学にお越しいただきました。初めに全体会として、佐藤政隆文泉会長と井上俊彌理事長からご挨拶いただき、70年の歴史映像を視聴しました。続いて、鶴丸俊明学長による「水戸黄門さまとへその緒の話」と題したミニ講演会が行われました。その後、学内の施設を見学し、G館5階レストラン文泉で懇親会が行われました。年代を超えて同窓生、地域住民、教職員、在学生が交流を深め合うなど、終始和やかな雰囲気でご過ごされ、有意義な1日となりました。

# News & Events

## 心理臨床センター市民講座

今年度の心理臨床センターの市民講座は、「子育てと子育て」という大テーマで、9月24日「子育て—普遍的なもの最近のトピックス—」（市川啓子元本学教授、山本彩本学准教授）ならびに、11月19日「若者文化—オタク文化の臨床心理学」（齊藤美香北海道大学保健センター講師、村澤和多里本学教授）の2回の講演を行い、多数の参加者を得て盛況に終わりました。



## ふるさと江別塾

ふるさと江別塾は、江別市と本学を含む江別市内4大学が共同で運営するリレー講座です。今年度は、10月8日に平体由美人文学部教授による「オバマ時代の8年間を振り返る—アメリカの人種事情はいま—」と白石英才経済学部教授による「松浦武四郎が聞いたカラフト（サハリン）の先住民言語」の2講座を開講し、80人以上の市民が参加されました。

## 保護者懇談会

保護者懇談会は、1974年から開催し42年目を迎えました。

今年度は、9月に帯広と釧路、函館と青森、10月に本学で200名を超える保護者の皆さまをお迎えし開催いたしました。

全体説明会では、教育活動、学生支援について、個別面談では、学部教員よりお子様の修学状況（単位修得・成績など）のお話をさせていただきました。



## 保護者向け就職活動勉強会

10月29日、保護者懇談会に合わせてキャリア支援課主催による「保護者向け就職活動勉強会」を開催しました。この勉強会は今年で4回目となります。当日はキャリアアドバイザーの廣崎匡氏から企業の採用動向と学生の就職環境について、石川干温就職部長（経営学部教授）から本学の就職支援と本学学生の就職状況について説明があり、保護者の方々から多くの質問が寄せられました。



## 経済学部公開講座

今年度の経済学特別講義は「グローバル化と北海道」というテーマで行われ、人口減少に悩む北海道の企業、自治体などがグローバル化の中でどのように対処していくかを13人の外部講師のお話を聞きながら考えるという内容でした。講義では、海外進出を果たしている企業や団体、海外からの受け入れをしている観光地や自治体の取り組みが紹介されました。



## 法学部公開講座



法政総合講座B「地域・市民社会から読み解く世界」では、地域・市民社会に注目し国家の変化、さらには世界の変化を見通すということをテーマにしました。このような視点から、欧米、ロシア、アジア、アフリカにおける地域・市民社会の動態について他学科の教員の協力も得て、14名の講師が講義を行いました。

## 人文学部公開講座

人文学部公開講座は、人間科学科「人間論特殊講義」と道民カレッジ、えべつ市民カレッジとの連携講座です。今年度は、「人文力—資源としての人文知、闘争としての人文知」と題して、他学部他学科の教員の協力も得て、本学人文学の研究と教育の多様さ・可能性を示すことができました。出席者は、学外者116名、学生42名でした。



## 第46回大学祭「青嵐祭」

6月24日、25日の2日間、第46回大学祭「青嵐祭（せいらんさい）」を開催しました。当日は雨天に加えて気温も低いというあいにくの天候でしたが、屋外ステージのYOSAKOIサークルの演舞、吹奏楽団や和太鼓会の演奏などには多くの来場者に来ていただきました。また、サークルが露店、展示発表などを行い、お子様からご年配の方まで多くの方に楽しんでいただきました。2日目は、卒業生でTVの「ブキウギ専務」でお馴染み、上杉周太さんの音楽ライブや女装コンテスト、露模店コンテスト、BINGO大会などに多くの来場者にお越しいただきました。

協賛していただいた多くの企業、大学祭にお越しいただいた皆様、文泉会、大学関係者の皆様へ大学祭実行委員一同お礼申し上げます。



## 大盛況!学長の店「鶴マルシェ」

10月7日、8日に本学生協前にて、秋の大収穫祭「鶴マルシェ」を開催しました。「鶴マルシェ」は鶴丸学長の名前と、フランス語で市場を指すマルシェを組み合わせた造語です。大学や地域を盛り上げ、卒業生をはじめとした生産者を応援しようと、鶴丸学長が企画したもので、大学祭での開催も含めると今回で5回目を数えます。新鮮なマイタケやかぼちゃ、収穫したばかりの新米など、学長が自ら商品を仕入れ、ゼミナールの学生たちと共に販売をしました。

今回の目玉商品は「たらこの詰め放題」。白老町の特産「虎杖浜たらこ」を大量ゲットできるとあって、開店早々に販売予定数に達してしまいました。それ以外にも売り切れ商品が続出。来店くださった地域・学生の皆様、どうもありがとうございました。



## 後援会秋季役員会

10月22日に後援会秋季役員会が開催され、来年度の予算編成方針について審議・承認されました。

なお、今年度の予算執行状況に係る報告では、「学園創立70周年・大学開学50周年記念事業」に対する寄附金の手続きに関して説明があり、当該説明のとおり、12月に奨学資金として2千万円を学園に寄附いたしました。



# 学科 Topics

人間科学科

## 博物館展示実習

学芸員課程の受講生達による、展示「DESIGNARE ～身近なもので見るデザイン効果～」が行われました。商品パッケージ、ロゴ、映画パンフ、ピクトグラムなどを取りあげて、色や形、レイアウト、デザインの意味などについて解説を加えた企画です。全員が協力して、企画・展示・広報・解説などを体験的に学習する良い機会になりました。



英語英米文学科

## 二セコでイングリッシュ・キャンプ

8月25日から28日にかけて、二セコのペンションフルノートにて、イングリッシュ・キャンプが開催されました。参加学生は25名で、英語のさまざまなアクティビティを行い、英語漬けの4日間を過ごしました。初めのうちは緊張の面持ちの学生もすぐに慣れていき、積極的に英語でコミュニケーションを取れるようになりました。



臨床心理学

## 卒業論文発表会コンペ

臨床心理学科では、2013年度より卒業論文発表会の形式を従来の口頭発表から、ポスター形式に変更しました。これにより、1-3年生は、4年生発表者とコミュニケーションが取りやすくなりました。また、参加者が良いと思った発表に投票するというコンペも行われています。投票により選ばれた卒論は優秀賞として学位記授与式で表彰、副賞が授与されます。



こども発達学

## 子育て支援ボランティア

「学生地域定着推進広域連携協議会」の一環として、栗山町とこども発達学科の学生による「子育て支援ボランティア」が昨年度からはじまり、今年度も継続して連携が行われています。学生たちは、栗山町の児童センターと子育て支援センターの子育て支援や行事運営のボランティアを体験しています。



経済学科

## 初めて開講された「海外フィールドワーク」中国研修

9月14日から4泊5日の研修を中国・北京で行いました。フィールドワークではまず万里の長城に登りました。万里の長城は北海道から沖縄まで日本を縦断する長さです。2日目は故宮を訪問し、3日目は今日の中国経済を支える技術を象徴する中間村で近代的な中国を体験しました。中国の歴史と文化を学び研修を無事に終えることができました。



法律学科

## 地域インターンシップ・ボランティア活動

法律学科では、ボランティア活動やインターンシップを奨励する科目を開講しています。授業では、NPOの活動を知るだけでなく、様々な地域活動に学生が参加して多くのことを学んでいます。その一つとして、砂浜にあるゴミなど漂流物を拾う活動をしています。これをビーチ・コーミングと言い、貝殻や木、魚の骨などきれいなものや面白いものを拾い収集する趣味的な活動から始まったものだと言います。青い空の下で、漂流物を拾う活動は楽しくもあり、清涼感もありで、学生たちは十分に楽しんでいました。



会計ファイナンス学科

## 坂口勝幸准教授が、東京ビッグサイトで夢ナビTALK

7月9日、東京ビッグサイトで開催された高校生対象の進学イベント「夢ナビライブ2016東京会場」において、坂口勝幸准教授が、「帳簿は会社のスコアブックです」と題して、「簿記」のミニ講義を行いました。また、学問の魅力や凝縮して伝える夢ナビTALKでは「簿記は身近な存在です」と題して、プレゼンテーションを行いました。その模様は、経営学部ホームページで紹介しています。



経営学科

## 現場から学び、学びをお返す実践科目

経営学科は、体験型学習となる実践科目が充実しています。例えば、えべつ北海鳴子まつりに参加した学生たちは、いくつかの仕事を任せていただきながら活動しました。その後の沖縄調査では、歴史ある祭りの運営組織を訪問し、聞き取り調査を行いました。そこで学びを活用し、江別の祭りの改善案を実行委員会に報告しました。現場から学び、さらに学びのお返しをすることで、学生たちはさらに成長します。



社会情報学

## 地域メディアの最前線で活躍する学外講師を招いての講義

社会情報学科の「地域メディア論」では、北海道の主な地域メディアを取り上げ、地域社会で果たす役割について理解を深めています。道内の第一線で活躍する方を毎年4人ほど講師にお招きし、ホットな話題を提供していただいています。12月14日には、「フリッパー」などを発行している企業から講師を招いて、フリーペーパー発行の最前線の動向を学びました。





# コラボレーションセンター



1946年  
札幌文科大学専門学院 創立

学園創立70周年を記念し、本学の歴史を紹介する「札幌学院大学70年の歴史」と題した動画を学生スタッフが中心となって制作いたしました。学生スタッフは過去の資料や写真などを集めるために、建



杉本正 元学長へのインタビュー

学記念館の資料展示室を見学し、歴代の学長や教職員にインタビューなどを行いました。完成した動画は、学内各種イベントや、同窓会の支部総会などでもご覧いただけます。下記のアドレスからご覧いただけます。

動画を制作  
『札幌学院大学70年の歴史』



札幌学院大学 70年の歴史

検索

## 「Lunch Time Talk」劇団四季とのコラボ企画も実施しました

お休みにコラボレーションセンターのエントランスにて、教職員が旬の話題や、教員の研究テーマ等を30分という短い時間でわかりやすくお話しする「Lunch Time Talk」を開催しました。6月からスタートし、これまで9人の先生方にお話していただきました。7月14日は、岡崎清人文学部英語英米文学科教授と劇団四季スタッフとのコラボ企画「劇団四季ミュージカル『ウィキッド』の魅力」が行われ、たくさんの学生、教職員が参加しました。当日はゲーム大会なども行われ、劇団四季様から提供していただいたグッズなどが景品として配られておりました。



## オリジナル商品開発プロジェクト始動!



コラボレーションセンターの主催プロジェクトの一つ、「オリジナル商品開発プロジェクト」の試食会&アンケート調査が12月2日エントランスで行われました。このプロジェクトは、大学開学50周年(2018年)に向けて、大学のオリジナル商品を企画・開発するプロジェクトです。河西邦人経営学部経営学科教授が中心となり、当プロジェクトに参加している学生が考えた企画の中から、ハスカップを使ったパウンドケーキが選ばれ、試作品が完成し、学内で試食&アンケート調査を実施しました。学生、教職員合わせて100名程の方々に試食&アンケートに協力していただきました。今後はアンケートの結果を分析し、商品化できるように検討を継続していく予定です。



Project 1 携帯用アプリ開発プロジェクト

Project 2 国内協定校「松山大学」との学生交流促進プロジェクト

Project 3 音声認識を利用した情報保障プロジェクト

Project 4 子ども食堂「ここなつ」プロジェクト

Project 5 TSGプロジェクト (TSG=Transylvania&Sapporo Gakuin)

Project 6 若者と社会をつなぐ選挙に活気をプロジェクト

2016年度  
学生発案プロジェクト

採択



## 季節行事プロジェクト

学生や留学生らに季節の行事に触れていただくことを目的に、D館とE館の間のスペースにて展示を行いました。

・ 教員著書紹介 ・

かわはら先生の憲法出前授業・よくわかる改憲問題  
—高校生と語りあう日本の未来—

川原茂雄  
(人文学部教授) 著  
発行元 明石書店  
発行日 2016年9月19日  
価格 1,400円 (税別)



先の参議院議員選挙の結果によって改憲勢力が三分の二に達したと言われていいます。国会でも憲法審査会の論議が本格的に始まりました。これから私たち国民は、この改憲問題に正面から向き合わなければなりません。将来国民投票にも参加するであろう中高生にも、この憲法と改憲問題について分かりやすい本をつくりたいと考えました。憲法と改憲問題について関心のある大学生や市民の皆さんにも是非とも読んで頂きたいと思っています。

医療スタッフのための  
動機づけ面接法  
逆引きMI学習帳

北田雅子 (人文学部教授)  
磯村 毅 著  
発行元 医歯薬出版  
発行日 2016年9月10日  
価格 2,800円 (税別)



動機づけ面接は、対象者のやる気や気付きを引き出し、自己決定を促す上で有効なコミュニケーションスタイルです。そのため、この本は、対人援助を専門としている専門家を対象としたものですが、子育て中の母親、会社で部下の指導をしている中間管理職が手にとってとても参考になる情報で溢れています。これまでの面談スタイルに課題や限界を感じている方には是非、読んで頂ければと思います。対象者のやる気スイッチを押す、何かしらのヒントが隠れていると思います。

## 臼井 博 人文学部教授

### 文部科学省 平成28年度 地方教育行政功労者表彰を受賞

人文学部人間科学科臼井博教授が「平成28年度地方教育行政功労者表彰」を受賞しました。地方教育行政において、その功労が特に顕著な教育委員会の委員または教育長が文部科学大臣に表彰されるもので、臼井教授は2006年より札幌市教育委員を歴任され、長年の功績が認められ、今回の受賞となりました。本学の教職課程においても臼井教授の豊富な知識・経験が、教員を目指す学生の指導に活かされています。



ゴルフ部全国大会出場

会計ファイナンス学科2年  
浦山真実

今年度は、「日本女子学生ゴルフ選手権」、「日刊アマゴルフ全日本女子」と「朝日杯争奪日本女子ゴルフ選手権」の全国大会に出場しました。昨年度は全国の実力差を感じ、予選通過も厳しかったので、今年度の取り組みとしてゴルフ練習場だけではなく、体力をつけるためにトレーニング室で筋力、体幹作りにも力を入れました。

また、井上理事長のご厚意で札幌のゴルフ場で練習ラウンドをさせて頂きました。

朝日杯では、昨年度の経験を基にコース攻略をした結果、念願の予選通過を果たすことが出来ました。

全国大会の出場に際して多くの皆さんからのご指導・応援をいただき、とても感謝しています。これからも練習に励んで、全国大会で入賞を目指して頑張ります。



第64回 全日本学生弓道 韓国交流会 アンニョンハセヨ!  
選手権大会出場

弓道部

人文学部交換留学生  
キム・ソヒョン (韓国建国大学)

弓道部は、第64回全日本学生弓道選手権大会に出場しました。大会は、全国284校から決勝トーナメントに進出する上位24校を決める予選から始まり、男子団体は2位通過で決勝トーナメントへ進出しました。決勝トーナメントでは、鳥取大学と東海大学を下しましたが、準決勝で敗退し、4位という結果となりました。

この大会の悔しい思いを糧として、部員全員で練習に力を注いだ結果、10月に開催された全道学生弓道争覇戦に優勝し、北海道代表として伊勢の地へ王座決定戦にも出場いたしました。



12月12日、札幌市立本郷小学校の「韓国交流会」に韓国からの交換留学生と一緒に参加しました。

交流会では、韓国について知ってもらうために韓国の食べ物や、伝統衣装、国旗などについて発表しました。児童たちは、韓国語での自己紹介や挨拶、リコーダーの演奏、合唱などで歓迎してくれました。

小学校に行く前は、日本の児童と初めて触れ合うのでドキドキして心配していましたが、実際あってみたら、親切に受け入れてくれて、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。



いわて国体ソフトテニス競技、北海道成年男子が初優勝!

10月2～3日、岩手県北上市で開催されておりました「希望郷いわて国体」ソフトテニス競技において、卒業生の田中友也(2010年3月経済学科卒)選手が北海道として初優勝という快挙を遂げました。田中選手は全試合に出場し、優勝に大きく貢献しました。田中選手は大学時代にも主将を務め、卒業後は旭川信用金庫に勤めながら道内の中心選手として活躍しておりました。今回の結果は、在学選手にも大きな励みになりました。今後の更なる活躍を楽しみにしております。



左から2番目が田中選手



優勝を決めた瞬間の選手たち

世界ジュニアBカーリング選手権大会出場  
カーリング部男子チーム

カーリング部1年生男子チームは、11月22日から青森市みちぎんドリームスタジアムで開催された「日本ジュニアカーリング選手権大会」で優勝し、1月3日からスウェーデンのエステルスドで行われた「世界ジュニアBカーリング選手権大会2017」に日本代表として2年生1名を加え出場しました。

大会の予選リーグでニュージーランド、香港、フランスに勝ちましたが、ポーランド、トルコ、ドイツ、フィンランドに敗れ、3勝4敗で惜しくも決勝トーナメントへ進むことは出来ませんでした。

また、女子チームは、12月2日から軽井沢アイスパークで開催された「第7回全日本大学カーリング選手権大会」で優勝し、3連覇を挙げました。

1月末より男女そろって「日本カーリング選手権大会」に出場しました。これからも国際大会を目指して頑張るカーリング部にご声援をよろしく願っています。



## Information

### 学園創立70周年記念事業・大学開学50周年記念事業並びに札幌学院大学教育振興寄付金へのご協力をお願い

本学園は、2016（平成28）年に創立70周年、2018（平成30）年には大学開学50周年を迎えます。この70周年という大きな節目を同窓生・在学生と共に、また、これまでご支援いただいた法人・企業・教育機関の関係者ほか、多くの支援者と祝い、さらに100周年に向けて本学園が飛躍するための再スタートの機会として記念事業を推進するためと大学における教育振興を充実するために、広くご寄付を募っています。ご寄付は、「周年記念事業の推進」、「奨学金制度の充実」、「教育研究活動の支援」、「国際交流事業の推進」、「課外活動の振興」、「施設・設備の整備」に活用させていただきます。

本学園に対する寄付は、専用用紙による申し込みとインターネット（本学ホームページ）上でクレジットカード決済やコンビニエンスストアでの払込みによる申し込みが可能です。寄付の詳細については、ホームページからご覧ください。

札幌学院大学 寄付金

検索



#### 税制上の優遇措置

本学園への寄付は、次のとおり税制上の優遇措置を受けることができます。個人所得税については、所得控除と税額控除のどちらかを選択して頂き、確定申告を行うことで所得税が減免されます。なお、多くの場合「税額控除」を選択した方が、減免が大きくなります。

法人（企業等）からのご寄付については、日本私立学校振興・共済事業団の「受取者指定金制度」により、寄付金を支出した事業年度において寄付金額の全額を損金に算入することができます。

寄付金のお申し込みや手続きについてご不明な点がございましたら総務課財務係までお問い合わせください。

### 教育振興寄付金のご協力に深く感謝

同窓生、保護者の皆さまをはじめ多数の方々から寄付金のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。引き続き、皆さまの温かいご支援を心からお願い申し上げます。

#### 寄付者 ご芳名 (敬称略・順不同)

2016.4.1~2016.12.31

安齊 允  
池野 康二  
伊坂 郁子  
石川 操六  
石黒 良平

石田 節子  
井上 俊彌  
白杵 勲  
内 忠司  
打田 智明

及川 英子  
大西 孝  
岡田えい子  
小田桐修一  
小山田道彰  
柏崎 雅  
河西 邦人  
倉部 静雄  
黒田 米夫  
黒光 勲次  
五ノ井 学  
佐藤 元喜

佐藤 秀幸  
達哉 裕一  
志藤 一成  
白髪 良一  
眞保 弘之  
菅原 秀二  
菅原 眞紀  
杉井 西子  
杉山 吉弘  
英弘 宏  
高橋 宏司

滝沢 廣忠  
多田 拓  
立野 太一  
田中 宏  
谷口 弘樹  
谷口 義秋  
辻 智子  
鞆津 浩一  
二通 諭  
平木 淳一  
平田 和子  
平山 貴雄

廣川 和市  
福元 美佳  
古舘圭二郎  
堀内 高  
前村 淳子  
松浦シズ工  
松下 公紀  
松本美智子  
宮下 敏  
三輪 記嗣  
武藤 敬  
桃山 光雄

森田 彦  
安田元太郎  
山本 晃正  
横田 万明  
横山 末雄  
渡辺 健治  
渡辺 貞雄  
札幌2ホ-ルテンクス  
(他匿名32名)

### 学位記授与式の挙行について

2016（平成28）年度 学位記授与式を次のとおり挙行いたします。

〈日時〉2017(平成29)年3月18日(土)  
〈式場〉札幌学院大学 G館SGUホール

#### ●10時 開式

経済学部 経済学科  
人文学部 ことば発達学科  
社会情報学部 社会情報学科

#### ●11時 開式

大学院 臨床心理学研究科  
人文学部 人間科学科  
人文学部 英語英米文学科  
人文学部 臨床心理学科

#### ●12時 開式

大学院 法学研究科  
大学院 地域社会マネジメント研究科  
経営学部 経営学科  
経営学部 会計ファイナンス学科  
法学部 法律学科

### SNSで情報配信中

Facebook



twitter



LINE



Instagram



#### 入試情報

### オープンキャンパス

8学科の学びや大学の施設など本学の魅力を感じてもらい、学科選択の参考となるよう、年5回オープンキャンパスを開催しています。

#### オープンキャンパス …開催予定…

2017年	3月20日(月・祝)
	6月18日(日)
	7月23日(日)
	9月24日(日)
	11月12日(日)
2018年	3月18日(日)



#### 入試情報

### ネット出願・ネット割

一般入試およびセンター試験利用入試では、インターネット出願を実施しています。出願の際に願書を取り寄せる必要もなく、PCやスマホ画面のガイドに従って入力するので、記入漏れや書き損じの心配もありません。締め切り直前でも24時間出願ができます。

さらに、インターネット出願の方には受験料の割引制度「ネット割」も実施しています。郵送、持参に比べ、一般入試では3,000円、センター利用入試では2,000円が割引となります。また、3学科までは併願を無料としています。

### 2017年度大学行事等予定

前期	後期
3月29日(水)	9月16日(土)
30日(木)	24日(日)
4月 1日(土)	28日(木)
3日(月)・4日(火)	30日(土)
5日(水)	10月 1日(日)
6日(木)	7日(土)
7日(金)	14日(土)・15日(日)
6月15日(木)	21日(土)
18日(日)	11月12日(日)
24日(土)	25日(土)・26日(日)
7月23日(日)	12月16日(土)
28日(金)~8月3日(木)	1月10日(水)
8月18日(金)	13日(土)・14日(日)
21日(月)~26日(土)	24日(水)~30日(火)
26日(土)	27日(土)
27日(日)	2月 3日(土)・4日(日)
9月 2日(土)	10日(土)・11日(日)
3日(日)	23日(金)
9日(土)~9日(土)	26日(日)
9日(土)	3月 3日(土)
10日(日)	8日(木)
	16日(金)
	18日(日)

※なお、変更が生じた場合は、大学ホームページにてご案内させていただきます。